

川崎町の資源をいかす会 事務局だより

NPO法人 川崎町の資源をいかす会

第47号 (令和元年10月発行 不定期)

上半期事業の報告

6月29日(土) 釜房ダム周辺の清掃活動及び桜に絡まったツル切実施

川崎町の資源をいかす会では、雨などで釜房湖へ流入するごみが少しでも少なくなることを願い、釜房湖周辺の清掃活動を実施しています。

今年度も、農林産部会「菜の花プロジェクト」とエネルギー部会「ゴミも活かすグループ」では、国土交通



省 釜房ダム管理所および川崎町、川崎町社会福祉協議会、株式会社バスク、東北大学漕艇部等の協力を得て、川崎町をゴミの少ない町・ゴミも大切に作る町にし、釜房湖の水質浄化に寄与できるよう、下流域の住民と共に清掃活動を行ないました。

また、湖畔の桜並木の景観を護るため、下草刈りと桜の木に絡みつけたツル切りを毎年実施しています。

9月21日(土) 水車による蕎麦粉挽き見学と蕎麦打ち体験会の開催

川崎町の資源をいかす会では、用水路を利用して水車を回し、発電と粉挽きをしています。この活動をより広く知ってもらおうべく、またより多くの人々に参画してもらおうべく、水車で挽いた蕎麦粉を利用した蕎麦打ち体験会を実施しました。

師匠は「川崎町の技の匠」大宮忠明副理事長。生徒(参加者)は男性6名、女性4名、合計10名でした。

蕎麦粉は追木理事が収穫し保存していた玄そばを水車で製粉したものです。まず師匠が解説を加えながら蕎麦粉8対小麦粉2の二八蕎麦を10人分打ち、その後生徒一人ずつそれぞれ5食分の蕎麦を打ちました。この5食分はお持ち帰り分です。ギャラリーの声援(?)を受け、全員がひと通りの体験を終えたのは3時間後でした。最後に師匠が、7月に収穫された新そばの粉を使って10人分の蕎麦を打ち、師匠が打った新旧の手打ち蕎麦を全員で試食しました。

皆さん蕎麦打ちは初めてで、『とても大変でしたが楽しかった。』『美味しかったとの声がありました。』ベテラン並みの蕎麦談議が盛り上がるなか、師匠が「蕎麦がき(蕎麦ねっけ)」の作り方も披露し、これも格別な美味しさでした。

今後の蕎麦打ち体験会は 第2回目:11月9日(土曜日) 第3回目:1月18日(土曜日)です。次回もぜひ参加したいとの声も聞こえていました。希望があれば年越し蕎麦用に12月にオプションを入れても良いとの師匠からの呼びかけもあり、今後ますます広がっていくことが楽しみです。

農林産部会の報告

●梅採り（白加賀）体験会 ○日時 6月29日（土）13:00～草刈り、14:00 梅採り開始

○場所 前川小学校から青根方面へ向かう道路沿い右側の梅林（20本程度）

○参加者 9名（注文15名） ○収穫量 120kg

○用途 梅干し、梅ジュース、梅ジャム、梅酒

●ブルーベリー摘み取り体験会 ○日時 6月30日～8月16日 土・日曜日

○場所 川崎町前川字山長（ブルーベリー約60本） ○延べ参加者 約20名

○収穫量 約50kg

●蕎麦プロジェクト

○蕎麦のこぼれ種で蕎麦ファーム一面に開花しましたが、蕎麦粉量が極小のため、今年度は中止し次年度に蕎麦の種まきを実施する予定です。尚、昨年度収穫した蕎麦は水車を利用して粉ひきを行い、7/20にプロジェクトメンバー（20名）にて蕎麦試食会を開催しました。

下半期事業の予定

10月13日（日）水源地探訪と秋を食う会ご案内

素晴らしい水源地を探訪し、水の本当の美しさ、おいしさを実感しましょう。普段何気なく使っている水道水が、いつまでも美しくおいしい水であるために、みんなで水質保全に努めていくことを心がけるきっかけになればと思います。

探訪する水源地は、笹谷から雁戸山への登山道を歩いて片道約45分。登山道から少し下りた斜面の、岩の切れ目から水が噴出しています。そこが「象が沢水源地」です。みんなでおいしい水を汲んで白炭窯に戻り、芋煮やBBQをして川崎町の秋を満喫しましょう。皆様の参加をお待ちします。



日時：令和元年10月13日（日）午前9時00分～午後2時30分頃（小雨決行、強風時は中止）

集合場所：国保川崎病院入口「ぱびハウス駐車場」北原第二発電所前

探訪地：象が沢水源地

参加費：大人800円 子供400円 未就学児は無料

持参品：昼食（おにぎり等）と水を入れる水筒またはペットボトル、敷物は各自ご持参ください。

定員：30名程度 但し、10名未満の場合は中止になる場合もあります。

申込期限：令和元年10月7日（月）

その他：芋煮は主催者で準備します。山歩きできる靴と服装でご参加ください。

10月13日（日）川崎－仙台薪ストーブの会定例会

チェーンソーの安全な使い方と伐倒の安全な作業の講習

毎月（1月8月を除く）第2日曜日は川崎－仙台薪ストーブの会定例会になっていますが、今回は安全に活動を行うため講習会を実施します。チェーンソーの整備の仕方や使い方・また伐倒の仕方をみんなで実習しながら学びたいと思います。集合場所と時間は腹帯の集会場で午前9時30分集



合です。参加希望の方は事務局まで連絡をお願いします。

11月9日（土）水車で粉ひき・蕎麦打ち体験のご案内

9月21日に実施しました第1回蕎麦打ち体験会に続き、第2回目を実施します。なお来年1月18日（土）には第3回目は令和2年1月18日を予定しています。

自分で打った蕎麦は格別です。蕎麦打ちを体験しませんか！！

対 象 者 蕎麦打ちできるようになりたい方。体験してみたい方。

開 催 日 第2回11月9日（土）時 間 午前8時半～午後3時頃

集合場所 川崎町前川字北原 ぱびハウス駐車場

参 加 費 2,000円（持ち帰り5食分の蕎麦を打ってもらいます。試食もします）

募集人員 各回10名（道具と材料は用意します）

時 間 割 午前8時半集合 水車による粉挽きの見学と体験

午前9時半頃から 匠の指導により各自蕎麦打ちを实践

午前12時頃から 挽きたて・打ちたて・茹でたての蕎麦をご賞味いただきます。

食後は、そば粉を使った「川崎伝統蕎麦ねっけ（蕎麦がき）」の作り方を紹介します。

午後2時半頃から 後片付けと掃除（掃除までが蕎麦打ちの大切な工程です）

準備する物 エプロン・ヘアーキャップ（手拭い可）・マスク・蕎麦持ち帰り用小箱

※爪は短く（マニキュアは不可です）

申込期限：令和元年11月2日（土）但し期限内でも定員に達した場合は締め切ります。

11月30日（土）原木キノコの植菌体験（シイタケ）・令和2年2月8日（土）ナメコ植菌体験

11月30日は椎茸の植菌を行います。また、令和2年2月8日（土）にはナメコの植菌を行います

収穫までは少し時間が掛りますが、原木栽培のキノコはとてもおいしいです。スーパーで購入する菌床栽培のキノコとは一味も二味も違います。山から運び出した原木に、ドリルで穴をあけ、菌を植え込む作業を体験します。皆さんも自分の手で本物の原木キノコを作ってみませんか！！

日 時 令和元年11月30日（土） 午前9時30分から12時頃

集合場所 腹帯集落センター 川崎町大字前川字松葉森山

会 費 大人一人につき 1,600円（植菌済みの原木シイタケ2本持ち帰り）
子供中学生まで 800円（植菌済みの原木1本持ち帰り）

定 員 20名（定員に達したら締め切り）

上記の各案内の申し込み・問い合わせについては事務局までお願いします。

電話兼FAX 0224-87-2270 [メール k-miyagi@mtc.biglobe.ne.jp](mailto:k-miyagi@mtc.biglobe.ne.jp)



農産部会の下期活動予定

- 里芋堀り体験会を兼ねて収穫祭を11月頃に開催予定
- ブルーベリー相談会を随時開催しております。自宅で栽培しているが、実がならない、枝が枯れてきた等の困りごと相談やファームでのブルーベリー再生栽培を行っておりますので、気軽に相談してください。
- 連絡先 大村までメール (oomura.masami@mou.ne.jp) or 携帯 (090-5848-7417)

薪販売についてのご案内 川崎－仙台薪ストーブの会

まもなく木枯らしがやってきます。薪の準備はできましたか。まだの方はお早めにご注文をお願いします。
当会は外販をしていませんので、下記はすべて会員価格です。

種類	サイズ	単価	備考
広葉樹・針葉樹玉切り材	直径 30 cm 長さ 40 cm	200	
広葉樹・針葉樹玉切り材	0.75 空 ³ m 軽トラック 1 台	6,000	
広葉樹・針葉樹玉切り材	1.0 空 ³ m 軽トラック縦積 1 台	8,000	
針葉樹 薪	0.75 空 ³ m 軽トラック 1 台	6,000	針葉樹の薪は、火持ちはあまりよくありませんが、火力が強くとすぐに暖くなるため、重宝します。
針葉樹 薪	1.0 空 ³ m 軽トラック縦積 1 台	8,000	
広葉樹 薪	0.75 空 ³ m 軽トラック横積 1 台	12,000	
広葉樹 薪	1 空 ³ m 軽トラック縦積 1 台	16,000	
針葉樹 薪	ケース 縦積み 1 ケース	500	
広葉樹 薪	ケース 縦積み 1 ケース	1,000	
配達料	川崎町内	1,500 円	配達先の薪積の場合 1,000 円加算
	片道 30 km 以内	3,000 円	配達先の薪積の場合 1,000 円加算
	片道 31 km 以上 (但し 31 km 以上の場合は配達できない場合もあります。)	5,000 円	薪積はサービス

薪の量の目安	縦	横	長さ	薪の量
玉切り材	25 cm	25 cm	80 cm	0.05 空 ³ m
玉切り材	35 cm	35 cm	40 cm	0.05 空 ³ m
針葉樹薪	35 cm	35 cm	40 cm	0.05 空 ³ m
広葉樹薪	25 cm	25 cm	40 cm	0.025 空 ³ m
広葉樹薪				
黄色の(ケース)コンテナで薪を計量する場合				(広葉樹の場合)
薪を縦に積んだ場合	47 cm	33 cm	40 cm	1,000 円
薪を横に平積した場合	40 cm	33 cm	38 cm	800 円



*左の写真はコンテナに入れて計量した場合の参考です。
*33 cm×40 cm×高さ約 38 cm のケースに横積みすると約 0.05 空³m、縦積みになると若干ケースよりはみ出て、0.062 空³m となります。
*会の活動は自己責任で行っていますので、薪を持ち帰る場合は正確に計測してください。



*配達を希望される場合は、配達する方の都合と注文された方の都合に合わせ、打ち合わせの上お届けするようになりますのでご了承ください。

(お願い) 会員の方でこの会報がネットでご覧いただける方は、経費の削減にご協力いただきますようお願いいたします。お知らせいただければ次回から発送をいたしませんのでお知らせください。会報発行の際はメールにて HP にアップした旨のお知らせを致しますのでよろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会 事務局 k-kiyagi@mtc.biglobe.ne.jp
電話 0224-87-2270 F A X 兼用